



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2023-2024 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2520

月信 Vol.6

2023
[DECEMBER] 12



Contents

ガバナーメッセージ	3
国際ロータリー第2520地区 2023-2024年度ガバナー 森川 昭正	
パストガバナーメッセージ	4
2009-2010年度 ガバナー 笹氣 光祚	
疾病予防と治療月間に寄せて	5
国際ロータリー第2520地区 仙台宮城野ロータリークラブ 丹野 憲二	
ガバナー公式訪問 報告	6
ロータリー奉仕デー開催報告	10
2023-2024 地区RYLA開催報告	12
世界ポリオデー・映画上映会開催	13
ポリオデー「日本経済新聞」掲載	14
ポリオ根絶チャリティコンサート	15
第30回 大河原町オータムフェスティバル参加報告書	15
「第一回 夏休み親子の社会見学」報告 ...	16
奨学生レポート	17
ローターア外活動「河北新報」掲載月間行事予定表	18
新入会員紹介・退会会員報告・寄付報告	19
編集後記	20



仙台の冬の風物詩「SENDAI光のページェント」は開催から38回目を迎える。定禅寺通のケヤキ129本に約500,000球のLEDを灯す東北最大級のイルミネーションだ。今年は12月8日からの開催予定。家族や友人、大切な人とあたたかな灯りで彩られる仙台の街を楽しもう。

[表紙写真提供]

Kappo (株式会社 プレスアート)



疾病予防と治療月間に寄せて

映画「ブレス～しあわせの呼吸」を観て

国際ロータリー第2520地区
2023-2024年度ガバナー

森川 昭正

Akimasa Morikawa

毎年10月24日は「世界ポリオデー」です。世界ポリオデーは、初めてポリオワクチンを開発したチームを率いた米国の医学者 Jonas Salk（ジョナス・ソーク）の誕生を記念して、ポリオのない世界を目指し、国際ロータリーによって設立されました。

今年度は、当地区におきましても世界ポリオデーに近い休日である10月22日(日)には、各クラブで様々なイベントを開催して頂き、多くのご寄付を募って頂いたことに深く感謝申し上げます。

当日は地区ポリオプラス委員会主催で映画「ブレス～しあわせの呼吸」の上映会を仙台の(株)バイタルネットの本社ビルをお借りして開催いたしました。この映画の主人公ロビンは28歳でポリオに罹患し、余命数ヶ月と宣告されましたが、その後36年、人工呼吸器と共に世界一幸せに生きたポリオサバイバーであり、その家族と友人による奇跡の実話を描いたものです。

ロビンはポリオ感染により呼吸ができなくなり気管切開をして人工呼吸器をつけることとなりますが、その人工呼吸器をつけたまま病院を出て社会の中で暮らすことを選択します。それは障がい者の自立活動の運動の先駆けでもありました。家族や友人の愛と創意工夫がそれを可能にしました。内容的にとっても素晴らしく、後半は涙を堪えるのが大変でしたが、決してネガティブな内容だけの映画ではなく、ハンディキャップがあっても夢を持たせてくれ、多様性についても考えさせられるとてもいい映画です。まだ観ていない皆様も、是非観て頂ければと思います。

仙台ポリオの会から参加して頂いた方がこの映画を観てどの様に感じられるのかが少し心配でしたが、上映後に感想をお伺いすると、「とてもいい映画を観させて頂きました。ありがとうございました」と涙を滲ませておられました。その様子を見て、お声がけして良かったと思いました。

また当日は、地区ポリオプラス委員会委員長の菊地茂樹様(仙台北RC)の司会進行で、仙台ポリオの会副会長の佐藤孝志様、RI第2520地区DEI推進委員会委員長の加藤幹夫様(仙台北RC)と私の3人でパネルディスカッションも行い、ポリオの会の活動や多様性について討論しました。

この映画の上映とパネルディスカッションで、参加された方の心に何かを伝えることができたのではないかと考えております。

「ポリオのない世界」まであと少しです。引き続き皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



私が歩んできたロータリーとこれからのロータリー

2009-2010年度 ガバナー

笹氣 光祚

Mitsutoshi Sasaki

私は35歳の頃、会社の近所にお住いのS先生(PDG・息子さんが小学校からの同級生)に誘われて仙台北ロータリークラブに入会しました。父の印刷会社に勤めていて、顧客は殆どが大学の先生方・事務方でしたので、あまり世間のことは知りません。その様な頃の入会だったので、当時の先輩会員の方々(特にS氏、K氏、I氏、T氏)に、様々なご指導をいただきました。入会する以前に父がガバナーを勤めた時(1971-72年度352地区・青森・岩手・宮城)の「月信」印刷の時に校正係をしていたので、ある程度のロータリーに関する知識はありました。けれども、実際の会員諸兄とのお付き合いは想像以上に楽しく、多くの業種の方々と知り合えることが素晴らしいことだと実感しました。更に、当時は全国的に出席率の競争があり、個人は勿論の事、クラブ全体で100%を続けていたので、若い私が破るわけにも行かず、自らのクラブは勿論、仙台ホテルの他クラブの例会に参加し、100%出席は現在も続いています。

その後、クラブ会長を2度経験し、更に2008年度の財団プログラムでGSE団長として1ヶ月、アメリカに派遣されました。そんな中で、突然ガバナーの指名を受け、「準備期間半年」という強行軍で、地区ガバナーの仕事させ

て頂きました。

さて、ガバナーを受けた時から本格的なRの勉強をすることになりましたが、その頃から「最近、Rの魅力が失われてきた」という声が出始めました。RIが例会を軽視し、職業分類を軽視し始めました。昨近は「例会出席」の意義が不明確になっています。元々Rはスタートした時から異業種の方々との交流が目的であったはずなのに、最近はその目的がすっかり忘れられているように感じます。特にコロナ禍になってからは。

人間は永い間、対面することで社会や生活習慣等を作ってきました。しかし、コロナ生活で対面が忌避され、オンラインが脚光を浴びました。「人はリアルな他者が目の前にいるから自分を認識でき、共感や情操性を養える。」と社会学者も言っています。ネットを使った効率を優先する社会となり、人間関係が希薄になることが何とも思われない社会になりつつあります。Rの創設者も、始めた理由は「さびしかったから」と言っています。人間性を高めるために始まったロータリーなのに、昨近はどこに目標があるのでしょうか。

パストガバナーからのメッセージ掲載予定

2023年 8月号	白倉義則パスト・伊藤大亜パスト	2024年 2月号	松良千廣パスト・山口淑子パスト
2023年 9月号	皆川清パスト・菊地弘尚パスト	2024年 3月号	菅原裕典パスト・濱守豊秋パスト
2023年 10月号	小川惇パスト・桑原茂パスト	2024年 4月号	藤崎三郎助パスト・田中堯史パスト
2023年 11月号	笠井昭彦パスト・八谷郁夫パスト	2024年 5月号	鈴木賢パスト・伊藤智仁パスト
2023年 12月号	笹氣光祚パスト	2024年 6月号	鈴木俊一パスト・天沼久純パスト
2024年 1月号	菅原一博パスト・小野寺則雄パスト		



疾病予防と治療月間

コロナ禍における 皮膚科の新たな挑戦と役割

丹野皮膚科医院長

国際ロータリー第2520地区
仙台宮城野ロータリークラブ

丹野 憲二

Kenji Tanno

新型コロナウイルスは私たちの生活に多大な影響をもたらしました。感染者は依然として多く、私たちの日常にマスクが定着するなど、新しい生活様式が確立しています。

そして医療の現場にも大きな変化をもたらしています。皮膚科も例外ではなく、この危機にどのように対応し、社会に貢献していくべきかを考える時期にきています。

オンライン診療の導入は、多くの医療機関で進んでいますが、皮膚科診療は、他の多くの診療科とは異なり、患者さんの皮膚の状態を直接、目で確認することが不可欠です。これはオンライン診療が難しい一因となっています。しかし、コロナ禍での感染リスクを考慮し、私たち医療者も柔軟に変化していく必要があります。

これからの時代、特に若い世代や遠方の患者さんに対して、オンライン診療を選択肢として提供することも重要であると感じています。私たちベテラン医師も新しい技術を学び、時代のニーズに応えていかなければなりません。

また、コロナ禍は、患者さんだけでなく、私たち医療者にも多くのストレスをもたらしています。マスクを着用することで、私たちの診療におけるコミュニケーションが変わりました。表情が見えないため、言葉や声のトーンで感情を伝えることが一層重要になっています。

次に、コロナ禍によるストレスや生活習慣の変化が、皮膚にも影響を与えています。マスクの長時間の使用による肌トラブル、リモートワークによる生活リズムの乱れからくる皮膚の問題など、新しいライフスタイルがもたらす皮膚の悩みに対し、私たちはどのようにアプローチしていくべきでしょうか。

また、コロナウイルス感染症の予防として、手洗いや手指消毒の徹底が求められていますが、これが皮膚トラブルを引き起こすこともあります。アトピー性皮膚炎や手荒れなどの患者さんたちに対して、感染予防と皮膚保護の両立のアドバイスが必要となります。

このように新しい課題に対して、私たち皮膚科医は、患者さん一人ひとりの声を大切に、時代のニーズに応える診療を展開していく必要があります。そして、私たちの専門性を活かし、コロナ禍における新しい生活様式やストレス社会に対応した、皮膚科医療のあり方を模索し、提案していくべきです。

私たちは、皮膚科医としての役割を最大限に発揮し、コロナ禍を乗り越える一助となるべく、日々の診療に励んでまいります。そして、皮膚科医療が社会に果たすべき役割を、これからもしっかりと担って参りたいと思います。

【ガバナー公式訪問 報告】

第6
分区

塩釜ロータリークラブ

■開催日:9月1日(金) ■会場:グランドパレス塩釜

■同行者:高橋陸夫 ガバナー補佐/伊藤英実 副代表幹事

ご多用の中、森川ガバナーに公式訪問をいただき、ありがとうございました。まだまだ暑さの続く某日。東北では珍しい檜皮屋根葺きを使用した塩竈神社への参拝・ご祈祷にて、身を清めた後、会長・幹事会、例会を行いました。会長・幹事会では、「明るく・元気に・楽しく」運営をする、具体策対策を踏まえた会員増強について、国際活動について、そして、DEI・エンパワメントの理解促進等のお話をいただきました。例会では、ガバナーから所信表明、マッキナリー会長のテーマに促した目的「希望を生みだそう」のもとに行動する等、示唆に富むお話をいただき、大変有意義な会となりました。今後も会員増強につとめ、より一層の会員同士の親睦を深めて参ります。(報告者:千葉順子/塩釜RC幹事)



第6
分区

多賀城ロータリークラブ

■開催日:9月21日(木) ■会場:ホテル キャッスルプラザ多賀城

■同行者:高橋陸夫 ガバナー補佐/横山昭一 代表幹事

残暑の中、森川昭正ガバナー、横田昭一代表幹事、高橋ガバナー補佐をお迎えして公式訪問例会が開催されました。例会に先立ち、ガバナーと当クラブの今年度の活動方針、問題点などについて率直な意見交換が行なわれました。今まで、コロナ禍でなかなかロータリー活動が出来なく、会員数も減少傾向にあり、当クラブとしては、会員増強が喫緊の課題となっております。この件について、ガバナーより貴重なアドバイスを頂き、これからの当クラブの活動の参考にさせて頂きたいと思っております。また、例会に於いては、プロジェクターを使い、今年度の方針を解かりやすくお話しいただき、ガバナー・代表幹事・ガバナー補佐を囲み、会員一同楽しい例会を過ごさせて頂きました。(報告者:大場裕之/多賀城RC幹事)



第7
分区

仙台東ロータリークラブ

■開催日:9月25日(月) ■会場:ホテルメトロポリタン仙台

■同行者:松坂宏造 ガバナー補佐/横山昭一 代表幹事

●懇談会11:30より、森川ガバナーの方針と方針込めた思いや意義などをお伺いさせて頂きました。また当クラブの今年度会長方針及び各委員会の活動計画などのご説明をさせて頂きました。森川ガバナーよりは①女性会員の入会・会員増強、②とにかく楽しいクラブ活動(会員増強の何よりのきっかけ)、③奉仕活動への積極的な参加、④在仙11クラブの交流などのお話をいただきました。森川ガバナーの趣味などのお話もあり、懇親も深めさせて頂いた有意義な時間となりました。お忙しい中、ご訪問いただき有難うございました。(報告者:中山栄一/仙台東RC幹事)



第7
分区

仙台ロータリークラブ

■開催日:9月26日(火) ■会場:ホテルメトロポリタン仙台

■同行者:秋田陽子 ガバナー補佐/横山昭一 代表幹事

例会前の会長・幹事会では榎橋善克会長より今年度の仙台ロータリークラブの運営方針を説明し、森川昭正ガバナーと多岐にわたる情報交換を行いました。特に今年度のゴードンR・マッキナリー会長が提唱する「希望を生み出そう」という言葉を当クラブの行事の際には積極的に活用するなどのご提案を頂戴しました。例会では森川ガバナーから今年度のRI方針や地区運営の進め方などを丁寧わかりやすくご説明いただきました。ガバナー公式訪問に心より感謝申し上げます。

(報告者:石井光二/仙台RC幹事)



第7
分区

仙台冠ロータリークラブ

■開催日:9月27日(水) ■会場:OF HOTEL
■同行者:秋田陽子 ガバナー補佐/延川正英 筆頭副代表幹事

私達の今期の方針は全て2023-2024グローバル及び2520地区の森川ガバナーの方針のもとに作成している為、会長幹事会で、2023-2024グローバル及び2520地区の方針の理解を深める為の認識の擦り合わせを行って頂きました。またクラブ運営を行う上で、今一度定款や細則の見直し、奉仕活動のタイトルへ「希望を生み出そう」の盛り込みの助言等、会員への今期スローガンの落とし方の方法論までご指導頂きました。また例会では、今期の方針を初めての会員でもわかりやすく噛み砕いてお話し頂きました。ロータリアンとして世界の中で日本はどのような立ち位置で、東北、そして2520地区はどのような場所なのか、歴史やデータを交えお話いただくことによって、ロータリーや今期方針、今後のロータリーの動き等、用語の意味やニュアンスの捉え方で、会員の理解を促進頂けたことを、例会後の会員との会話から確認できております。今回のご訪問を通じ、私達が気づいていなかった、クラブ運営をする上での根幹のもの、そしてそれがどこにあり、どうしていけば良いのかまで。何気なく関わっていたロータリーの歴史や他地域、用語の意味や意図まで、多岐に渡りご教授頂き誠にありがとうございます。2023-2024の2520地区を更に盛況に出来るよう、今後とも何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。(報告者:高橋元/仙台冠RC幹事)



第7
分区

仙台青葉ロータリークラブ

■開催日:9月27日(水) ■会場:ホテルメトロポリタン仙台
■同行者:秋田陽子 ガバナー補佐/佐藤優昭 副代表幹事

RI2520ガバナーとして本年度会長であるゴードン R. マッキナリー氏の方針を伝えていただき、わかりやすく解説していただきました。当クラブの当面する問題か解決の有意な助言ともなっております。今後我がクラブの進むべき指針ともなったガバナーの公式訪問でした。最後に、ハラスメントの問題に触れられましたが女性会員をクラブに迎えようとしている現在、考えていくべきクリティカルな問題と考えます。ハラスメントは性別、嗜好、信条に関わる基本的な人権の重要な部分と考えます。

(報告者:亀田治/仙台青葉RC幹事)



第7
分区

仙台泉ロータリークラブ

■開催日:9月28日(木) ■会場:江陽グランドホテル
■同行者:秋田陽子 ガバナー補佐/横山昭一 代表幹事

当日は、17:30から皆様にお入りいただき「会長幹事会」・「9月第四例会」・「懇親会」のフルコースでのガバナー公式訪問を頂き十二分に楽しむ事が出来ました。仙台泉ロータリークラブが長年にわたり継続いたしております7事業を実行する際に、RI会長テーマ「世界に希望を生み出そう」を盛り込み運営することなどを確認させていただきました。私を含め参加した全会員(※特に入会の若い会員)が、森川ガバナーの「何よりもロータリーを楽しむ事!」・「各テーマ等についても自分の言葉に置き換えて向き合います!」などのお言葉に共感し、感動いたしました。懇親会の席でもガバナー自ら、若手メンバーの席を回って頂き一人一人にお声かけ頂いたことにも大変感謝いたしております。(報告者:鷺見泰宏/仙台泉RC会長)



第7
分区

仙台南ロータリークラブ
└ 仙台南・白石ロータリー衛星クラブ

■開催日:9月28日(木) ■会場:ウエスティンホテル仙台
■同行者:松坂宏造 ガバナー補佐/横山昭一 代表幹事

松良千廣・鈴木俊一2名のバスタガバナーを交え報告会が行われました。高橋会長の基本方針とメイン事業等の説明を行い、親睦をメインに活動し、風通しの良いクラブを目指したい旨を説明しました。森川ガバナーからは、地区に多くの役員を輩出し協力していることへのお礼の言葉と活動内容への評価を頂き、合わせて各ロータリアンが楽しく1年間過ごして交流を行ってほしい旨講評を頂きました。例会に於いてはRIテーマ「世界に希望を生み出そう」・RI会長の方針について講演いただきました。

(報告者:小松優/仙台南RC幹事)



第8
分区

岩沼ロータリークラブ

■開催日:10月3日(火) ■会場:ホテル 桃幸
■同行者:佐々木一雄 ガバナー補佐/延川正英 筆頭副代表幹事

公式訪問の前に当クラブ会員が宮司を務める竹駒神社にて森川ガバナー・延川筆頭副代表幹事・佐々木一雄ガバナー補佐に来岩頂き、神殿にて今後のご活躍とご健康の御祈禱・参拝頂きました。限られたお時間でしたが、宮司の村田守広会員から神社の由来などのお話を伺いました。会長幹事会では、国際ローターのテーマ「希望を生み出そう」をモットーに当クラブの会長テーマ「楽しめるクラブ活動しよう」実践して下さいとのご指導を頂きました。例会においては、森川ガバナーから会員増強のアドバイス、ポリオプラスの推進、ローターの心構えなどの講話に会員一同、学ばせて頂きました。有難うございました。ご訪問に心より感謝申し上げます。(報告者:松浦有里/岩沼RC幹事)



第8
分区

柴田・村田・大河原ロータリークラブ

■開催日:10月4日(水) ■会場:和洋亭ふざん
■同行者:野口敬志 ガバナー補佐/佐藤優昭 副代表幹事

会長・幹事懇談会では森川ガバナーをはじめ各クラブ会長、幹事様と意見交換をさせていただき、多くのご意見やアドバイスをいただくことができました。今年度のロータリー活動に於ける行動指針を改めて確認させていただきました。

合同例会では森川ガバナーよりスピーチをいただき、今年度のRIテーマや活動方針について詳しく丁寧にご説明をいただきました。メンバー一人ひとりが楽しくロータリー活動を行っていくことこそが大切だというお話が大変印象的でした。大変有意義で充実した時間を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。

(報告者:佐藤克美/大河原RC広報委員長)



柴田ロータリークラブ



村田ロータリークラブ



大河原ロータリークラブ

第6
分区

塩釜東ロータリークラブ

■開催日:10月11日(水) ■会場:塩釜東RC 例会場
■同行者:高橋陸夫 ガバナー補佐/延川正英 筆頭副代表幹事

予定より30分前から会長・幹事会がスタートし、始めは会員増強で、ガバナーの宮城野RCの例を挙げて、招待状を往復ハガキで会員候補者に手渡しして渡すと2~3割の方は興味を示してくれて7~8人の増強が成功した例を挙げてくれました。当クラブからは、地区大会、地区研修、協議会や各委員会の研修の方法について質問しました。会員が11名という事で、毎年理事・役員になるので、今のグループディスカッション形式は出席する意味がないのではと、それと岩手・宮城で交通費がかかるので、オンラインでもいいのではと質問しました。これは地区でも難しく思っているようです。地区からは、事業計画に「世界に希望を生み出そう」という言葉を使ってほしいと言っていました。予定時間をオーバーして意義深い公式訪問でした。(報告者:佐々木正樹/塩釜東RC幹事)



第8
分区

白石ロータリークラブ

■開催日:10月13日(金) ■会場:やまぶき亭
■同行者:野口敬志 ガバナー補佐/伊藤英実 副代表幹事

会長幹事会では、ガバナーからロータリー活動を愉しいと感じて頂くためにもRIテーマでもある「世界に希望を生み出そう」をクラブの中での合言葉として未来に希望をつくる奉仕活動を通してロータリークラブに魅力を感じてほしいとお話頂きました。公式訪問例会ではガバナーよりガバナー方針と地区活動について丁寧な説明を頂きました。また会員との親睦や交流など、ロータリーの素晴らしさを親しみ深くお話いただき今後のクラブの活性につながる例会となりました。ご訪問に心から感謝申し上げます。

(報告者:佐久間一志/白石RC幹事)



第6
分区

松島・大和・利府ロータリークラブ

■開催日:10月16日(月) ■会場:利府ゴルフ倶楽部
■同行者:高橋陸夫 ガバナー補佐/伊藤英実 副代表幹事

会長幹事会では、各クラブの活動内容の報告を行いました。利府クラブでは、月1回のゴルフ会を親睦として長年続けていることを報告。ガバナーからはロータリーは楽しく交流楽しい例会が基本であることのお話があり、大変嬉しく感じました。その後の合同例会では、ガバナーより今年度のテーマ「世界に希望を生み出そう」の趣旨をスクリーンを使ってご説明を頂き、会員の中から大変分かりやすい説明である事へのお礼の言葉が出ました。また、定款の見直しを進められ、現代の流れに沿った定款になる様、手続要覧と照らし合わせながら修正していく方向で進めてくださいとお話を頂きました。短い時間ではありましたが、大変参考になったガバナー訪問でした。

(報告者:山田シズエ/利府RC会長)



第1
分区

盛岡西北ロータリークラブ

■開催日:10月25日(水) ■会場:ホテルメトロポリタン盛岡
■同行者:飯塚肇 ガバナー補佐/横山 昭一 代表幹事

【森川ガバナーよりご提案】①RI会長 ゴードンR・マッキナリー氏テーマは「世界に希望を生み出そう」なので、クラブ活動の事業には「〇〇で希望を生み出そう」と表現をした方が良い。②クラブ活動は常に笑顔を絶やさず、明るく楽しい雰囲気づくりを心掛けること。③DEIの取り組みとして、卓話などで勉強する機会を設ける「四つのテスト」にも通じる。④インターアクトにも取り組んでいくこと。⑤会員獲得の手段として、会員から知り合いに例会のご案内をする〇例会へのご招待者は2名以上にした方が気が楽になるので参加がしやすい。〇女性会員だけの会合も検討、盛岡西北ロータリークラブの規約を確認し、無ければ作成する。以上の森川ガバナーからのご提案を賜りまして、現状の盛岡西北ロータリークラブの活動に加えまして、より一層これからの取り組みに励んで参ります。

(報告者:山口博章/盛岡西北RC会長)



ロータリー奉仕デー開催報告

各クラブが実施した「ロータリー奉仕デー」について、月信11月号・12月号・1月号にわたって紹介いたします。

第1
分区

盛岡北ロータリークラブ

開催日：2023年10月1日(日)
場所：盛岡市本宮林崎周辺

10月1日(日) こどもたち向けの稲刈り体験とあぜ道昼食会を行いました。参加者は全部で96名。参加者を8つの班に分け、稲を刈るのが4人、後ろで稲を束ねるのが4人といった形で班ごとに行動し、その束ねた稲をはせ掛けするところまでを体験しました。体験終了後はこの田んぼの横の田んぼで取れた新米のおにぎりや、芋の子汁をあぜ道にシートを敷いて食べ、自分達が食べたゴミとともに周辺のごみ拾いも行いました。



第1
分区

久慈ロータリークラブ

開催日：2023年10月5日(木)
場所：久慈東高校(インターアクト校)

10月5日(木) くもり空の下、インターアクト校の久慈東高校の生徒と「継(きずな)の森」協力隊のメンバーと共に、体験農園の天地返し作業をしました。その後、みんなでBBQをしながら交流した。



第1
分区

盛岡西ロータリークラブ

開催日：2023年10月7日(土)
場所：開運橋花壇一新土手つつじ園一

盛岡西ロータリークラブでは、ロータリー奉仕デーとして盛岡の玄関口と言われる開運橋の袂にある「開運橋花壇一新土手つつじ園一」の清掃活動を行いました。10月7日(土) 午前6時30分から1時間ほどでしたが、晴れ渡る秋空の下、かねて支援関係にある花壇クラブのメンバーと共にクラブ会員及び会員家族4名が100メートルほどの花壇の清掃活動に汗を流しました。



第1
分区

二戸ロータリークラブ

開催日：2023年10月22日(日)
場所：天台寺周辺

今年度も二戸市主催の清掃活動にロータリークラブとして参加しました。場所は毎年同様の二戸市主要観光施設である瀬戸内寂庵さんが名誉住職の古刹天台寺周辺です。会員はもちろん令夫人、お子様、お孫さん等家族を連れての参加となりました。寒い中でしたが、みなさん熱が入り過ぎて時間が過ぎても作業を熱心に続けられていました。終了後はみんなで豚汁を食べながらにこやかに団楽し楽しく過ごしておりました。



第2
分区

花巻南ロータリークラブ

開催日：2023年10月1日(日)
場所：花巻市ぎんどろ公園

当日5時までの雨天でしたが、活動開始の6時には晴れ、落葉集めに汗を流しました。例年インターアクト校の生徒さんと一緒でしたが、今回は都合がつかずロータリアンのみの活動となりました。



第2
分区

北上ロータリークラブ

開催日：2023年10月1日(日)
場所：北上市下江釣子地
(和賀川左岸河川敷、広表橋西側、北上市指定雪堆積場)内

「ロータリー奉仕デー」地域清掃プロジェクトということで、10月1日(日) 早朝6時30分より約1時間 北上市内を流れる、和賀川の河川敷のごみ拾いをしました。当クラブ会員の他、提携校である、北上翔南高校インターアクト委員会の生徒・顧問の先生との合同での活動となりました。久しぶりの地域清掃活動でしたが、充実した活動となりました。来年以降も地域をきれいにする活動を続けていきたいと思っております。



ロータリー奉仕デー開催報告

第2 分区

花巻北ロータリークラブ

開催日：2023年10月11日(水)
場所：花巻市後川沿い桜並木通(一日市～四日町二丁目)

「ロータリー奉仕デー」としての地域清掃プロジェクト当日、前日より続いていた雨と強風はなりをひそめ、穏やかな快晴に恵まれました。今回、清掃場所として選んだ後川沿い桜並木通は、奥羽山系を水源として街の中心地を横断し北上川に注ぐ後川に沿った660m程の並木通りです。桜並木は44年前(昭和54年)、後川沿いの道路が完成した際に、新しい桜の名所となるように、当時の「花巻北ロータリークラブ」が寄贈したソメイヨシノの桜の苗木が元になっております。当初、植樹されたのは60本程でしたが、現在の本数は49本になります。添付した写真からもご覧いただけますように、幹も太く大きくなり、毎年、綺麗な桜の花が咲く、市民にとっての花見の名所の1つとなりました。今回の清掃活動を通じ、先輩ロータリアンの奉仕の精神に触れることであらためて奉仕と友情の基本に想いをはせることが叶いました。今後も継続した活動として実施してまいりたいと思います。



第3 分区

大船渡・大船渡西ロータリークラブ

開催日：2023年9月29日(金)
場所：BRT大船渡駅周辺～震災モニュメント「鎮魂愛の鐘」

大船渡RCと大船渡西RCによる合同「ロータリー奉仕デー」地域清掃奉仕活動を実施し、BRT大船渡駅周辺の草刈り作業及びキャッセン大船渡から震災モニュメント「鎮魂愛の鐘」に至る散策路の清掃を行いました。草刈り作業を行ったBRT大船渡駅前花壇は、当大船渡RCの友好クラブである東京クロスシティ(東京世田谷)RCの皆様にご支援いただきBRT大船渡駅前に植樹したつつじ花壇であります。また、震災モニュメント「鎮魂愛の鐘」は大船渡西RCを中心に市内の国際クラブの後押しを受け移設したものであり、つつじ花壇と「鎮魂愛の鐘」は、BRT大船渡駅前周辺のシンボルともなっており、この度の清掃奉仕活動により花壇とともにきれいになり、今後も市民の皆様への憩いの場として愛される続けることを願います。



第3 分区

気仙沼南ロータリークラブ

開催日：2023年10月29日(日)
場所：気仙沼大島 十八鳴浜及び田中浜(例会:田中浜体験四阿)

今回の清掃活動はただ単なる清掃に留まらず、若い男女に出会いの場を提供し「婚活の手助けになるような活動にしたいと考えました。そこで一般の参加を募ったところ6名の申し込みがありました。清掃活動は独身チームは十八鳴浜一般会員が田中浜と2チームに分かれ総勢約30名で行ないました。終了後は気仙沼自然塾の菅野宏明先生より気仙沼市立大島小学校の「海洋教育」や環境保全に関するお話と一般参加者の感想等を聞きながら昼食のいも煮とおにぎりを皆で美味しく頂きました。一般参加者からも奉仕活動には興味があるとお話もあつたことから、今後もこのような活動を通じてロータリーを知ってもらい、またこれらきっかけにカップルが誕生するようであれば本当の意味で社会奉仕・青少年奉仕になると思いました。



第3 分区

陸前高田ロータリークラブ

開催日：2023年10月30日(月)
場所：陸前高田市高田町の中心市街地を流れる川原川公園内

当初、9/27に実施予定の地区補助金事業の後段で行う予定でしたが、天候不良等で開催日時が延びて一か月遅れでの開催となりました。当日は天候にも恵まれて約一時間程度の奉仕活動でしたが、震災後に完成した川原川公園内を散策しながら、10/8に行われた三陸火花大会で放置されていたゴミ拾い活動を実施しました。



第4 分区

釜石東ロータリークラブ

開催日：2023年9月30日(土)
場所：釜石市両石町「真白区内海岸」

2023年9月30日(土) 10:00～11:00 (9:45集合)
両石町真白区内海岸(シンジククナイカイガン)にて「海ごみゼロウィーク」活動が行われ、地域協力者30名ほどが参加し当会員から4名が参加いたしました。ゴミ袋と軍手が各配布され、ゴミ袋がいっぱいになった頃、小雨も降ってきたこともあり、終了ということに、思った以上の「海ごみ」でした。「海ごみ」を片付けて解散となり、各自帰路にととても良い汗でした。



第4 分区

遠野ロータリークラブ

開催日：2023年10月1日(日)
場所：遠野市内「河川敷」

10/1(日)7時に、市内の河川敷に集合でしたが、その場所は、昭和48年に桜の植樹をした所で、ゲートボールやマレットゴルフなど楽しんでおり、市民の憩いの場となっています。すぐ近くを流れている川のせせらぎを聞きながら、河川敷を散歩している何人もの人達とも出会いました。当日は前日降った雨で、路面や草叢が少し濡れていましたが、とても清々しく朝露を踏んで、ロータリアン達は楽しそうに語り合いながら、ゴミ拾い掃除に動んでいました。終了後は、市内のホテルあえりあ遠野のレストランで、朝食を美味しく頂き解散となりました。お疲れさまでした。



ロータリー奉仕デー開催報告

第5
分区

佐沼ロータリークラブ

開催日：2023年9月16日(土)
場所：登米市長沼フットピア公園

あいにくの雨模様でしたが、会員他参加者が100名ほどで周辺一帯がきれいになりました。開催地はボートの全国大会もおこなわれる長沼で、一昨年の朝の連続ドラマ「おかえりモネ」の舞台にもなりました。



第5
分区

石巻西ロータリークラブ

開催日：2023年10月1日(日)
場所：石巻南浜津波復興祈念公園

10月1日、今年で31回を迎える「いしのまき福祉まつり」の実施に伴い地域清掃プロジェクトの一環として「福祉まつり」後の清掃活動に多くのクラブ会員が参加しました。あの未曾有の大震災から12年6か月経過 大法要が営まれた南浜津波復興祈念公園北広場に於いて、また3年間の「コロナ」問題も克服しつつあり崇高なボランティア精神の活動である社会福祉協議会との共催でした。今回初めての清掃活動でしたが、今後も社会奉仕活動として継続していきたいと思えます。



2023-2024 地区RYLA開催報告

地区ローターアクト/RYLEA委員長

小野 智哉



去る11月4日から5日にかけての1泊2日の日程で、岩手県南青少年の家を会場にRYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)が地区内からインターアクター5名と顧問教官1名、ローターアクター5名、青少年交換長期派遣生3名、米山記念奨学生3名、そして23名のロータリアンのご参加をいただき開催されました。

今回のRYLAは「今、私たちに出来ること～Take Action～」をテーマに、新しい試みとしてワークショップを中心としたプログラムで実施させて頂きました。1日目は仙台市より講師をお招きし、カードゲーム「カーボンニュートラル2050」を体験、『なぜ今、カーボンニュートラルが叫ばれているのか?』、そして『そのために、私たちは何を考え、どう行動するのか?』に関する学びや気づきを、ゲームを通じて体感することが出来ました。2日目は12年前の震災によって甚大な被害を受けた大槌町で震災伝承に携わっておられる団体の代表を講師としてお招きしワークショップを実施。震災当時のお話を通じて、被災を『自分ごと』として受け止め、『あなただったらどうする』の問いかけに対してグループで話し合うことにより、改めて行動と意思を見つめ直し、災害について考える機会をいただきました。

この2日間のプログラムを通じて得た経験が、これからの次世代を担う皆様の活動に活かされることを望みます。



世界ポリオデー・映画上映会開催

ポリオプラス委員会 委員長

菊地 茂樹

Shigeki Kikuchi



10月24日は、ポリオワクチンを発明したジョナス・ソーク博士の誕生日。

この日を「世界ポリオデー」と称し、世界中のロータリアンが毎年様々なイベントを開催します。

我が2520地区では、「世界ポリオデー」に合わせ、10月22日(日)に、森川昭正ガバナー、加藤武彦ノミニ、地区公共イメージ推進委員長加藤幹夫氏、ロータリアン、一般の方々、「仙台ポリオの会」佐藤孝志氏などにお集まり頂き、ポリオサイバーの実話を描いた『プレス～しあわせの呼吸』を午前午後の二回上映とパネルディスカッションを行いました。

ネタバレですが、少し紹介します。“28歳の主人公が結婚し、子供ができたある日、突然ポリオに罹患し生きる意味を見出せず絶望しますが、可能性に満ちた自らの人生を思い家族のために生きてゆく”という実話をベースにした何度観ても感動的で感涙モノのストーリーです。パネルディスカッション(仙台ポリオの会佐藤氏、森川ガバナー、加藤公共イメージ推進委員長)では、「仙台ポリオの会」佐藤孝志氏から、ポリオ罹患の現状やポリオ

の会について語って頂き、「ポリオ罹患者が、この世からいなくなった日がポリオのない世界、ぜひ応援してください」と感謝とポリオ根絶への思いを語って頂きました。

森川昭正ガバナーからは、ポリオ根絶への「5つの理由」を丁寧に説明頂き、私たちの活動が世界平和につながっていること、ロータリアンの活動を通してポリオ根絶「あと少し」を語って頂きました。

また加藤公共イメージ委員長からは、このような上映会がロータリー関係者だけでなく、一般の方たちにもロータリー活動を知ってもらう良い機会であります。と語って頂きました。

私たちロータリアンは、ポリオ根絶を最優先事項としています、それは「野生株のポリオ根絶」!

ワクチン由来で罹患した方たちも数千人規模でいる中、改めて「ポリオのない世界とはどのような世界なのか」を深く考えさせられ、野生株のポリオ根絶まであと少しをより一層感じました。

そして、当日会場を快くお貸し頂いた鈴木賢パストガバナーに感謝する次第です。



DVD『プレス～しあわせの呼吸』

各クラブに貸し出します! ご希望の方はガバナー事務所までご連絡ください。(担当佐々木) 事務局の佐々木さんもDVDを視聴し、感激・感涙されたそうです。



ポリオ根絶チャリティコンサート

仙台泉ロータリークラブ
会長 鷺見 泰宏

仙台泉ロータリークラブは、昨年のぶらんど〜む一番町でのポリオ根絶チャリティイベントに続き本年は、「仙台迎賓館斎苑」様に会場をご提供いただき10/22(日)に「ポリオ根絶チャリティコンサート」を開催致しました。200名を超えてご来場いただいた地域のお子様を含めた多数の皆様により第一部「ジャズ」・第二部「クラシック」を楽しんでいただきました。

当日は、森川昭正がバナーにも駆けつけて頂き、ポリオについて、ポリオ根絶に取り組む我々ロータリークラブを周知していただきました。



第30回 大河原町オータムフェスティバル 参加報告書 ～ポリオ撲滅運動実施～

大河原ロータリークラブ
会長 佐々木 由美子

① 日 時 / 令和5年10月22日(日) 午前9:00~12:00

② 場 所 / 「大河原町白石川公園」尾形橋〜末広橋間河川敷

地元のオータムフェスティバル(主催:大河原町観光物産協会・大河原町商工会)『大河原町の産業と暮らしの情報を提供し、地域振興を図る』ことを目的に大河原町の秋まつりとして開催してきた本事業は、コロナ禍の3年を経て今年30回目となりました。これまで大河原町役場駐車場を会場に多くの町民の皆様においでいただきながら開催してきましたが、一目千本桜植樹100周年の令和5年は、『白石川堤一目千本桜』護り育てていこうという意識を広めていくために、桜まつり、夏まつりと同様に「白石川公園」に会場を変更しての開催となりました大河原ロータリークラブもポリオ撲滅運動を開催する為に出展致しました。

会員一同明るく元気に募金活動をして参りました。当日は、お天気も良く町内外から6,000人を越える来場者の中、イベント会場も大賑いでした。担当委員会の皆様をはじめ、準備に携わって頂いた会員には大変感謝申し上げます。チラシ作成、パネル作成、配布用ティッシュと菓匠三全 オリジナルお菓子の配布等、募金総額¥143,270集まりました。皆様に感謝致します。以上報告致します。

「第一回 夏休み親子の社会見学」報告

多賀城ロータリークラブ 職業奉仕委員長 佐藤 徳子

多賀城ロータリークラブでは、職業奉仕委員会と社会奉仕委員会による共同企画を取り組んでみる事になり、実行するなら子ども達の夏休み期間にしようと同年度6月の理事会で施設見学会企画書を理事会に提出し、協議して頂き実行する事が出来ました。

【施設見学会企画書】

- | | |
|--------|---|
| タイトル | 「第1回 夏休み親子の社会見学」 |
| 目的 | ● 会員の知見を高める為
● 未来ある子供たちが自らの可能性を広げられるキッカケ作り |
| 具体的な内容 | ● 警察の方から装備品関係の説明
● カラーカード隊の演技披露 |
| 日時 | 2023年8月3日(木) 13:15～14:30 |
| 場所 | 宮城県警 機動センター(宮城県宮城郡利府町森郷字塚崎3-1) |
| 参加者 | 会員と会員の家族 |

当日の参加者は、会員数 23 名に対して、15 名参加プラスご家族（大人 6 人 + 子ども達 10 名）合計 31 名

34℃と言う厳暑の中、熱中症対策を万全にする為、大きなクーラーに板氷と大量の飲み物など準備して例会後、現地に移動しました。宮城県警機動センター側でも、あまりの暑さに見学内容を少し変更し日陰でもあります倉庫に案内され警察音楽隊の演奏が始まりカラーカード隊の演技披露など身近で見学させて頂きました。

その後は、倉庫内に準備して頂きましたパトカー・白バイの装備関係説明を受けパトカーの車内や白バイに乗っての写真撮影など参加してくれたご家族が楽しんでいる様子を見て、一安心しました。

ただ、今回の見学で残念だった事を申し上げますと、サプライズで小柄な子どもさんに警察のコスプレをさせようとしたのですが暑すぎて洋服を着てくれませんでした。また、外での白バイ練習見学も暑さの為急遽見送りになってしまった事です。そのような中でも、親子見学会で思い出作りのお手伝いが出来たら嬉しく思います。

最後に、今回の企画でたくさんの方々からご協力頂きまして感謝申し上げますとともに、このような企画が継続になるよう努力して行きたいと思っております。



このような各クラブの取り組みを、ぜひガバナー事務所(ri2520-sendai@sage.ocn.ne.jp)までお寄せください!

奨学生レポート



2020-2021-2022-2023年度
ロータリー財団グローバル補助金奨学生
工藤 敬 Takashi Kudou

岩手県出身。アメリカ国立衛生研究所(NIH)で卵巣がんにおける新規治療戦略を研究。
ホスト地区:第7620地区(アメリカ・メリーランド州)、ホストRC: Metro Bethesda RC

ご無沙汰しております、アメリカ国立衛生研究所(NIH)に留学中の工藤です。10月末、メリーランド州もめっきり涼しくなり、朝や夜にはコートが必要な時期になって参りました。この時期になりますと地元のスーパーマーケットはハロウィン一色であり、4歳の息子は週末の度に仮装をして「Trick or Treat!」と叫びながらお菓子をもらいに走り回っています。お菓子好きなアメリカの子供たちにとっては最高の季節なのでしょう。

NIHでの仕事は「再発卵巣がんにおける新規治療戦略の探索」であり、この2年間半は各国から集まった研究者とディスカッションしながら様々な検証をして参りました。日本にいた際には触れる機会がなかったアッセイや、大規模かつ最新のリサーチに携わることができたのは非常に貴重な経験となっております。現在は、これまでに積み重ねた研究結果を論文という形にすべく執筆作業に取り組んでいる日々です。幸いなことに、既存の卵巣がん治療の効果に上乘せできるような新規治療戦略を示すことができそうですので、何とか帰国までに論文投稿にまで漕ぎつけられるよう精進して参ります。

最近経験したアメリカならではの体験として、9月末に「連邦政府閉鎖(シャットダウン)」に直面しました。もしシャットダウンが起きると、連邦政府の研究機関であるNIHの職員は勤務が禁止されますし、給金もストップすることになります。日本人としてはピンと来ませんでした。過去には35日間もシャットダウンが続いたこともあるようです。幸いなことに(?)今回は

45日間の予算執行を可能にする「つなぎ予算」案が可決されシャットダウン回避されましたが、11月中旬にはまたしてもシャットダウンの危機に直面することになるようです。アメリカならではの貴重な体験ではあるものの、帰国へのタイムリミットが迫り、仕事をこなさないといけない私としてはぜひ共和・民主両党にはスムーズに合意に至ってほしいところです。

ロータリークラブとの関わりについてですが、先日 New York Library Tales Publishing に選ばれた「Chasing Tigers in the Dark, Life Lessons of a Fierce Survivor」の著書である Ally Shaw 様の講和を拝聴しました。彼女は、短期間で多くの家族の死・自身のがんへの罹患、などによって大きな精神的トラウマを抱えましたが、何度も自分を奮い立たせ再起し、現在はがんサバイバー・作家・起業家・講演者として、メンタルヘルスの保ち方やどのように自身のトラウマを回復するか、を多くの人に伝えておられました。当たり前のことではありますが、国籍は違っても隣人の喪失やがんの罹患による苦しみは世界共通であり、帰国後どのように担癌患者さんと接していくべきか、婦人科腫瘍医として非常に感銘を受けた貴重な体験となりました。

帰国が現実味を帯び、残り少ないアメリカ生活に寂しさを感じてはおりますが、より良い形で留学の締めくくりを迎えるべく、楽しみながら精進して参ります。最後になりましたが今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



新聞記事に掲載されました



社協にタオル寄贈
——大崎

国際ロータリー第2520地区(宮城、岩手)ロータリーアクトは10日、大崎市社会福祉協議会に未使用タオル330枚を寄贈した写真。

ロータリーの若手でつくるロータリーアクトは9月10日、同市の化女沼周辺で清掃活動を実施。参加した約40人から未使用タオルを集めた。本年度地区代表の古川東ロータリーアクトクラブの木村優作代表らが市社協を訪れ、早坂義教常務理事に目録を手渡した。

木村代表は「少しでも地域貢献につなげたい」と話し、早坂常務理事は「大変助かる。施設や事業所で有効に活用させていただくと感謝した。」

河北新報 2023年(令和5年)10月30日付朝刊 掲載

2023-2024年度 行事予定表(12・1月)

月	日	曜日	行事	場所
2023年				
12月	3	日	佐藤剛ガバナーエレクト社行会	プラザイン水沢
			全国危機管理員長会議、全国青少年交換委員長会議	AP日本橋 6階「FGルーム」
	10	日	青少年交換(長期・短期)派遣生 第1回オリエンテーション	常盤木学園高等学校
	16	土	第一分区インターシティミーティング	二戸パークホテル
2024年				
1月	7	日	国際協議会(～11日)	米国フロリダ州オーランド
	13	土	米山記念奨学会奨学生選考試験(岩手)	アイーナ
			青少年交換(長期短期)派遣生 第2回オリエンテーション(～14日)	水沢グランドホテル
	20	土	米山記念奨学会奨学生選考試験(宮城)	第一日本オフィスビル



新入会員紹介

 盛岡中央RC かなや えいじ 金谷 栄治 2023.10.12 入会 衣料品卸	 大船渡西 いわい きみひる 磐井 公洋 2023.10.26 入会 環境設備	 若柳RC たかはし りえ 高橋 理恵 2023.11.7 入会 建築工事	 塩釜RC さとう わたる 佐藤 亘 2023.10.20 入会 ダンボール製造販売	 仙台RC たかはし ひろみつ 高橋 寛光 2023.10.3 入会 小売業	 仙台南RC きさら じょうじ 木皿 譲司 2023.11.9 入会 イベント事業
 仙台東RC ささき まさとし 佐々木 正寿 2023.11.6 入会 総合保険代理店	【訃報】 謹んでご冥福を お祈り申しあげます。			 大船渡西RC くまがい まさや 熊谷 雅也 2023.10.17 逝去(享年71歳) 1994.5.7 入会	

【退会会員報告】

クラブ	氏名	職業分類	退会日
塩釜RC	村松 友司	精密機械加工	2023.10.24

【財団寄付】

■ロータリー財団

2023年10月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
マルチプル・フェロー	仙台北RC	鈴木 賢
	二戸RC	工藤 武三
	花巻RC	高橋 豊

寄付分類	所属クラブ	氏名
ポールハリス・フェロー	仙台RC	阿部 慎哉

■ロータリー米山記念奨学会

2023年10月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
米山功労者メジャードナー	仙台東RC	加藤 雄彦
	仙台東RC	八木 洵
	仙台東RC	鈴木 昇
	古川東RC	佐々木 茂
米山功労者マルチプル	仙台泉RC	鎌田 一夫
	仙台RC	阿部 芳弘
	盛岡西RC	小山田 榮二
	北上西RC	伊藤 剛史
仙台泉RC	藤岡 邦彦	

寄付分類	所属クラブ	氏名
米山功労者マルチプル	盛岡南RC	天沼 久純
	気仙沼南RC	小山 清之
	仙台RC	山田 章吾
	名取RC	橋浦 寛
米山功労者	水沢RC	佐藤 剛
	北上和賀RC	伊藤 晴友
米山功労クラブ	仙台ロータリークラブ	
	仙台泉ロータリークラブ	



IWATE AREA

第一分区

- ① 久慈 RC
- ② 二戸 RC
- ③ 種市 RC
- ④ 盛岡 RC
- ⑤ 盛岡北 RC
- ⑥ 盛岡西 RC
- ⑦ 盛岡南 RC
- ⑧ 盛岡東 RC
- ⑨ 盛岡中央 RC
- ⑩ 盛岡西北 RC
- ⑪ 盛岡滝ノ沢 RC

第二分区

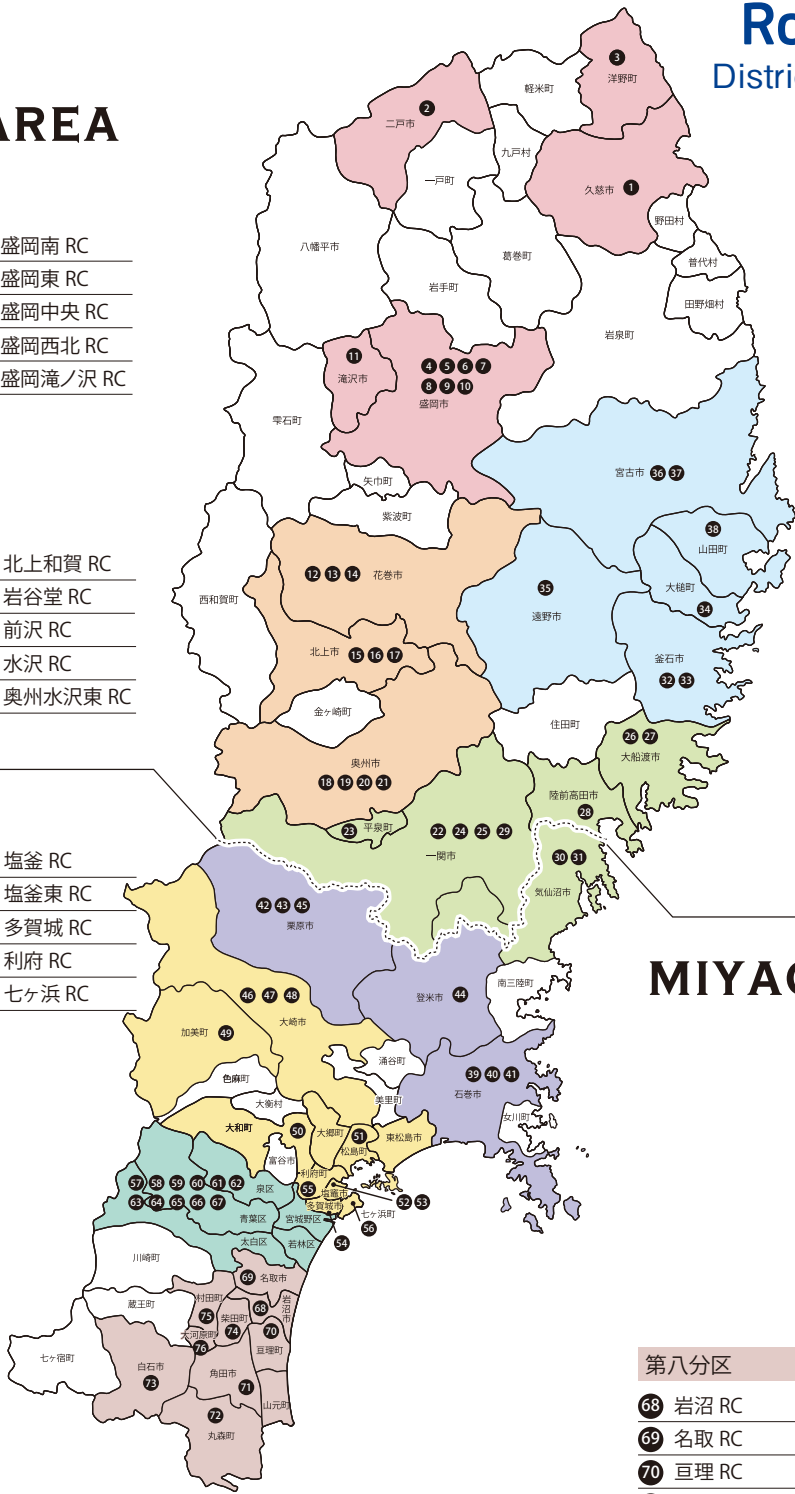
- ⑫ 花巻 RC
- ⑬ 花巻南 RC
- ⑭ 花巻北 RC
- ⑮ 北上 RC
- ⑯ 北上西 RC
- ⑰ 北上和賀 RC
- ⑱ 岩谷堂 RC
- ⑲ 前沢 RC
- ⑳ 水沢 RC
- ㉑ 奥州水沢東 RC

第六分区

- ④⑥ 古川 RC
- ④⑦ 古川東 RC
- ④⑧ 岩出山 RC
- ④⑨ 加美 RC
- ⑤⑩ 大和 RC
- ⑤⑪ 松島 RC
- ⑤⑫ 塩釜 RC
- ⑤⑬ 塩釜東 RC
- ⑤⑭ 多賀城 RC
- ⑤⑮ 利府 RC
- ⑤⑯ 七ヶ浜 RC

第七分区

- ⑤⑭ 仙台 RC
- ⑤⑮ 仙台泉 RC
- ⑤⑯ 仙台青葉 RC
- ⑤⑰ 仙台冠 RC
- ⑤⑱ 仙台レインボー RC
- ⑤⑲ 仙台南 RC
- ⑤⑳ 仙台北 RC
- ⑤㉑ 仙台東 RC
- ⑤㉒ 仙台西 RC
- ⑤㉓ 仙台宮城野 RC
- ⑤㉔ 仙台奥羽 RC



第四分区

- ③② 釜石 RC
- ③③ 釜石東 RC
- ③④ 大槌 RC
- ③⑤ 遠野 RC
- ③⑥ 宮古 RC
- ③⑦ 宮古東 RC
- ③⑧ 山田 RC

第三分区

- ②② 花泉 RC
- ②③ 平泉 RC
- ②④ 一関 RC
- ②⑤ 一関中央 RC
- ②⑥ 大船渡 RC
- ②⑦ 大船渡西 RC
- ②⑧ 陸前高田 RC
- ②⑨ 千厩 RC
- ③⑩ 気仙沼 RC
- ③⑪ 気仙沼南 RC

MIYAGI AREA

第五分区

- ③⑨ 石巻東 RC
- ④⑩ 石巻西 RC
- ④⑪ 石巻南 RC
- ④⑫ 栗駒 RC
- ④⑬ 築館 RC
- ④⑭ 佐沼 RC
- ④⑮ 若柳 RC

第八分区

- ⑥⑧ 岩沼 RC
- ⑥⑨ 名取 RC
- ⑥⑩ 亶理 RC
- ⑥⑪ 角田 RC
- ⑥⑫ 丸森 RC
- ⑦③ 白石 RC
- ⑦④ 柴田 RC
- ⑦⑤ 村田 RC
- ⑦⑥ 大河原 RC

〈 編集後記 〉

早いもので今年もあとわずかとなりました。分からないことばかりでバタバタと毎月の締め切りに追われながら12月号までなんとか漕ぎつけた感じです。来年は待望の地区大会も控えておりますので、今まで以上に気合を入れて頑張りますので、よろしく願い致します。

ガバナー月信編集長 佐藤 優昭

国際ロータリー第2520地区 2023-2024年度 ガバナー事務所

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-1-8
第一日本オフィスビル8階4号
開所時間 / 月～金 9時～17時(土・日・祝日休み)
TEL 022-224-0151 FAX 022-224-0152
E-mail: ri2520-sendai@sage.ocn.ne.jp